

## 2021 年度 個人研究実績・成果報告書

2022 年 2 月 9 日

所属	商経学部	職名	准教授	氏名	松崎 朱芳
研究課題	都市外縁部における交通の現状と課題				
研究キーワード	交通政策、地域政策、地理情報システム	当年度計画に対する達成度	2.順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が達成できた		
関連するSDGs項目	4. 質の高い教育をみんなに	8. 働きがいも経済成長も	10. 人や国の不平等をなくそう	11. 住み続けられるまちづくりを	
<p>1. 研究成果の概要</p> <p>日本における交通の経済学・経営学的な研究は、地域という区分ではやや希薄であった。その中で都市や地方という地域の区分に基づく研究はこれまでもいくつか見られていたが、さらに細分化した都市外縁部という地域に着目した研究を行った。</p> <p>2021 年度は他大学の教員とともに都市外縁部における交通の現状と課題を深めるために、千葉県における交通事業者、地方自治体を対象にヒアリング調査、現地調査を実施した。特に、コミュニティバスにおける入札制度の研究について、千葉県佐倉市を事例に研究を進めた。また千葉県内における市町村が関与する交通施策の現状について、千葉県が保有するデータを通して、財政的な歳出行動を空間的に把握した。</p> <p>こうした研究の成果は、論文 2 本、ワークショップでの報告 1 本として示すことができた。2021 年度の成果は、他に査読付き海外論文への投稿、学会報告を通して示していく予定である。</p> <p>2. 著書・論文・学会発表等（査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）</p> <p>【論文（査読あり）】</p> <p>なし</p> <p>【著書・論文（査読なし）】</p> <p>松崎朱芳（2022）「千葉県における市町村の交通施策：バス交通を中心に」『経済研究』第 14 号青山学院大学経済研究所。</p> <p>松崎朱芳・須田昌弥（2022）「コミュニティバスにおける入札制度に関する一考察：千葉県佐倉市を事例に」『地方都市圏における公共交通の維持、活性化策の再検討』A-834 公益財団法人日本交通政策研究会。</p> <p>【学会発表等】</p> <p>青山学院大学経済学部経済研究所ワークショップ「都市外縁部における自動車旅客輸送の現状と課題」於青山学院大学 2022 年 2 月 5 日。</p> <p>3. 主な経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究にあたり、ArcGIS のソフトウェア、データの購入を行った。</li> <li>・調査先でのメモ、写真への対応をするために iPad mini（タブレット）を購入した。</li> <li>・研究に関わる図書を購入した。</li> </ul> <p>4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第 26 回日本政策学生会議（ISFJ）2021 政策フォーラム論文審査員</li> </ul>					
（本文は 2 ページ以内にまとめること）					